

Owner's Survey

Eクラス(W124)の真実を語る、オーナー50人による生の声。

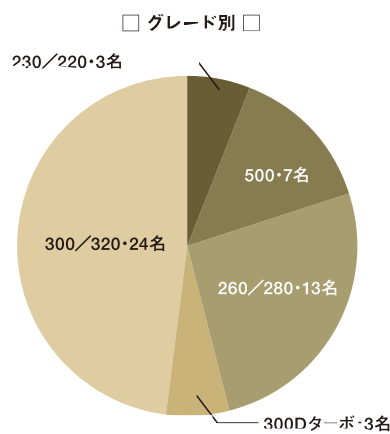
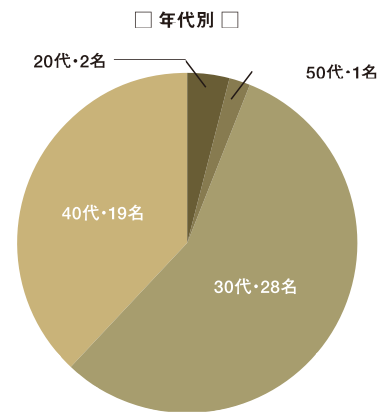
Mercedes Benz E-class (W124)



Sample data

アンケート回答者は50名。ユーザーの平均年齢は38.8歳。40代の占める割合が38%と、これまで行なったアンケートの中では比較的年齢層が高い。インターネットを使ったアンケートであることを考慮すれば、実際のユーザーはさらに高い年齢層であると思われる。落ち着きを感じさせるクルマだけに、それを求めるユーザーも人生の中でそれなりのゆとりを手に入れた人たちのだろう。

並行してクルマを保有するオーナーは19名と半数以下。高級サルーンのオーナーはセカンドカーを持っていることが多いのだが、W124が非常に取りまわしのいいクルマであることから、コンパクトなセカンドカーの必要性が低いことが考えられる。ただし、並行保有するクルマとしてメルセデスを挙げているオーナーが6名おり、今回の回答者の1割を越えていた。「2台目もメルセ德斯」という、信頼の厚さを実感。



Q1. 気に入っている点を教えてください

TOP3 ●ドイツ車ならではの走行安定性 ●手頃なボディサイズ ●質実剛健な設計思想

- 内装は必要最低限の装備が機能的に配置されており、国産車に慣れた身には新鮮だった。柔らかな曲線も良いが直線で構成されたインパネもしっかりとした感じがして良いものです。(93年式 220E)
- メルセデスの“オーバークオリティ”を継承した最後のクルマであることが実感できる。リセールバリューが高いので、結果として経済的であると考えている。(85年式 230E)
- 何年乗っても古臭くならない。230Eでも充分な動力性能。手を掛ければ掛けただけ調子が良くなる。(87年式 230E)
- クルマのサイズ、高速での安定性、ブレーキのフィリング。すべてにおいて満足できる質感。(94年式 E280 LIMITED)
- 車体の剛性感、しっかりとした座り心地で微調整のできる電動シート。派手すぎず、かといって質素でもない内装の雰囲気。ドアの閉まる音。(92年式 300E)
- オープンにしたときの爽快感。大人4人の乗車が可能な実用性。(93年式 320CEカブリオレ)
- 機械としての質感。日常の足として手頃なサイズと扱いやすさ。性能、乗り心地、品質などの高いバランス。(94年式 300Dターボ)
- スタイル、性能、設計思想、希少性。(92年式 500E)
- 現行のメルセデスにはない質感。(92年式 500E)

Q2. 困っている点を教えてください

TOP3 ●メンテナンスはそれなりに費用が必要 ●何かと重い操作系 ●前時代的な右ハンドル化

- アクセルがとにかく重い。右ハンドルを購入したのですが、国産車から乗り換えの人にとってはつらいのでは……やはりドイツの道を飛ばすクルマです。渋滞でノロノロ走るクルマではありません。ワイパーが左ハンドル仕様のままとなっているため、雨が降ると覗き込むように運転することになってしまう点が大変つらい。視界は安全に直結することですから手を抜いて欲しくなかったところです。(93年式 220E)
- 青空駐車だが、天井とトランクの塗装が白っぽくなってしまう。メルセデスの塗装とはこんなにも弱いのか？ ちなみに色はバロロレッド。(89年式 260E)
- 最近アイドリング時のハンチングが発生。7年経過とはいえ4.5万km程度でこのような不調が出るのは少々ショックでした。(94年式 E280 LIMITED)
- 走行中にウィンカーリレーが壊れたことが、唯一の故障。プラスチックを使用したネジ部の欠落など経年変化から来る各部の疲労は見受けられる。リアゲートが自動引き込み式なのだが、そのことを知らない人に力いっぱい閉められると故障しそうでドキッとします。(94年式 E320T)
- 完調を保つためには、それなりのコストをかける必要があるため、メンテナンス費用がかさむこと。(92年式 500E)
- 最小回転半径の大きさ。直6モデルに乗ると羨ましくて……。(92年式 500E)
- サスペンション関係のブッシュの劣化。(92年式 500E)

Q3. 未来のオーナーへアドバイス

- ワイパーやアクセルペダルの点で左ハンドルをお勧めします。後期型になるほど車重が増えますので、排気量は大きめの方がいいのではないのでしょうか。(93年式 220E)
- かつてのメルセデス・クオリティはW126/124/201をもって終わり。良い物を長く使いたいと思うのであれば、これらの車種から選択するべきだと思う。定期的にメンテナンスを行えば、いつまでも使用できると思う。(85年式 230E)
- 個体により大きく状態が違うので焦らずじっくり見て触ってみることをおすすめします。(91年式 260E)
- 中古車を買う場合、自宅の近くで整備を依頼できる店を探してからの方が安心だと思います。(95年式 E280)
- 初めてW124に乗る方は、少し試乗したぐらいではクルマの状態を判断することは不可能です。できれば124のオーナーにお願いして高速道路を含めた試乗をしてから決めたい方がいい。(94年式 E280)
- クルマを選ぶ時は走行距離ではなく、程度を重視した方がいいと思います。距離が多くても、前オーナーによって定期的にディーラー等で整備されているクルマを探してください。(94年式 E280 LIMITED)
- あくまでも自分がどのくらい整備費用を出せるか考えて購入の方がよいと思います。古いベンツを最高の調子で乗ることはまさにステータスですが、手入れが行き届かず調子が悪い状態に乗るのは大変なはずらしく悲しいことです。(90年式 300E-24)

Summary 購入時には走行距離よりも程度を重視したほうがいいというアドバイスが多数あった。たとえ走行距離を重ねていても定期的な整備が施されていたクルマであれば、購入後に消耗パーツをリフレッシュすることでメルセデス本来の走行性能を味わうことができるようだ。走行性能に関わる部分が非常に丈夫に作られていたおかげだろう。ただし、車両本体を安価に手に入れることができても、メンテナンスに関しては新車価格をベースとした費用がかかるのでそれなりの覚悟しておく必要がある。購入にあたっては「衝動買いをせずに、できるだけ多くのクルマを試乗してじっくり選んだほうがいい」というニュアンスの意見が複数あった。快適なオーナーライフを送るためにも、クルマ選びは慎重に行いたいものだ。「最善が無か」の設計思想で作られた最後のミディアムクラス、程度の良いものを見つければあなたの良き伴侶となってくれることだろう。

【燃費とメンテナンスコスト】

グレード名	燃費 (km/l)		コスト (万円/万km)	コスト (万円/年)
	(高速走行時平均)	(一般走行時平均)		
230・220	10.5/7.5	6.0/12.5 (5)	32.0 (2)	5.9 (3)
260・280	9.5/6.9	5.5/10.3 (11)	31.0 (4)	16.1 (12)
300・320	9.3/6.3	4.8/10.4 (15)	29.0 (9)	29.0 (14)
300Dターボ	12.0/9.3	7.0/16.0 (2)	26.0 (2)	79.2 (2)
500	7.8/6.0	4.0/9.3 (3)	60.0 (2)	53.3 (5)

()内はサンプル数

※今回は400のサンプルデータが集まりませんでした。
※新車ユーザーの所有期間を2年間、走行距離を2万kmそれぞれ差し引いて計算しています。モデルライフ途中の追加グレード(登場して日が浅いグレード)に新車ユーザーが多くなる不公平を避けるための処置です。

●E-classのトラブルと修理費用例

- 230_エアコン修理 (部品30万円+工賃10万円) / フロント・ブレーキローター交換 (部品2万円+工賃4千円) リア・ブレーキローター交換 (部品1.9万円+工賃3千円)
- 280_ウォーターポンプ水漏れ→交換 (部品4.5万円+工賃2.5万円) / マスターシリンダータンクブッシュ交換 (部品1.5千円+工賃8千円) / ATF交換 (5万円)
- 300/320_ATのOH (部品20万円+工賃10万円) / エアコンコンプレッサー交換 (18万円) / ウィンカーハザード・リレー交換 (部品2万円、工賃1万円) / エアコン修理→部品交換 (部品7万円+工賃5万円)
- 300Dターボ_エアコンガス漏れ→修理 (部品4千円+工賃2千円)
- 500_ラジエター・リザーバータンク割れ→交換 (部品1.2万円+工賃1.5万円)

※UCG 2002年2月号より抜粋